

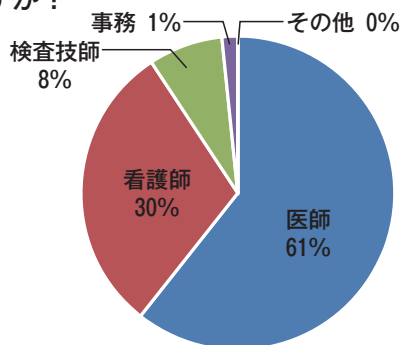
「臨床検査センターだより」に関する アンケート調査 結果報告

当検査センターでは、「臨床検査センターだより」を一層充実した内容とするために、アンケートを実施させていただきました。以下に、その内容をご報告させていただきます。

・実施期間	平成30年 4月3日(火)～平成30年 4月14日(土)
・回収方法	当検査センター宛での FAX
・回答数	182(回答率 20.2%)

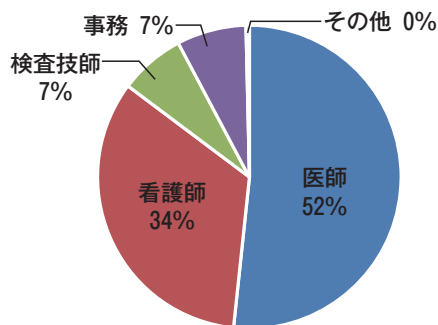
質問Ⅰ

このアンケートを記入されているのはどなたですか？



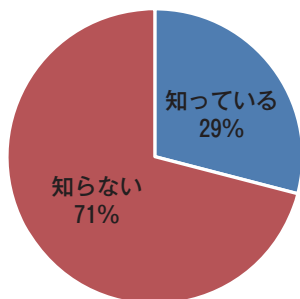
質問Ⅱ

「臨床検査センターだより」を読まれているのはどなたですか？（複数回答可）



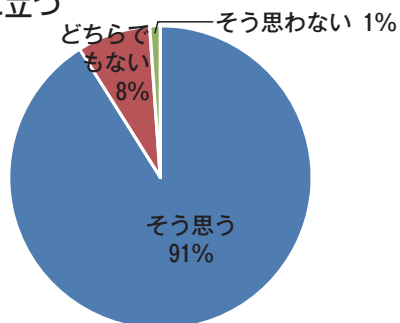
質問Ⅲ

ホームページで「臨床検査センターだより」を閲覧できることをご存知ですか？



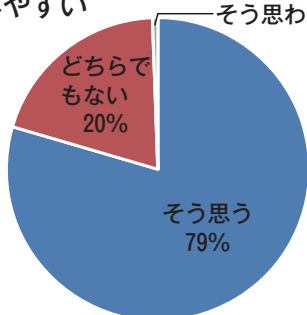
質問Ⅳ

「臨床検査センターだより」全般について (1) 役に立つ



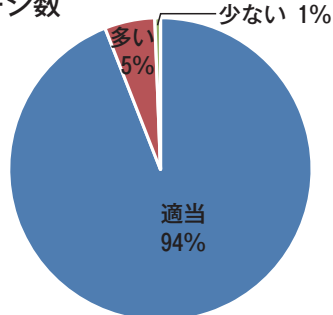
質問Ⅳ

「臨床検査センターだより」全般について (2) 読みやすい



質問Ⅳ

「臨床検査センターだより」全般について (3) ページ数



質問V

臨床検査センターだよりの内容について

内容	興味ある	興味ない
特集号(検査室発)	141	2
特集号(学術講演会)	108	5
細菌検査統計報告	88	7
今月の笑顔	40	19
コールセンター Q&A	92	4
きゃっちボール	41	18

質問VI 印象に残った記事や役に立った記事について

(1) 過去2年間の特集内容で印象に残った記事、役に立った記事(複数回答可)

順位	特集内容	回答数
1	平成28年8月号 <特集>甲状腺疾患学術講演会	55
2	平成28年7月号 <特集>心不全マーカー 学術講演会	45
3	平成28年4月号 <検査室発> MMP-3の有用性	37
4	平成29年1月号 <特集>貧血 学術講演会	36
5	平成29年11月号 <特集>肝疾患 学術講演会	35
5	平成29年12月号 院内の5S活動導入支援の取り組み	35
7	平成30年3月号 <検査室発>副甲状腺ホルモン(PTH)	29
8	平成28年10月号 <検査室発>肝細胞癌の早期発見	28
9	平成29年6月号 <特集>疾患別検査ガイドCKD2016	26
10	平成29年2月号 <検査室発>非上皮細胞類の鑑別	22

質問VI 印象に残った記事や役に立った記事について

(2) 具体的にどのように役立ったか

カテゴリー	(センターだよりの記事を読んで) 具体的にどのように役に立ったか
疾患別検査ガイド 学術講演会報告	配布直後に該当があり、検査するにあたり、役立ちました。
	専門外の領域では、知らない事が多い。
	身近な内容で読み易く役に立ちました。
	診療時に利用させていただいています。
	リウマチ、心疾患、CKDの患者に有用
	CKDの説明でシスタチンCの意義を再認識できました。
	疾患の理解と検査手順が分かり易く簡明に書かれているので、無駄を省く上で大変重宝しています。
	FIB-4 indexの計算が腹部エコーの参考になりました。
	講演会の内容を復習するのに役立つ。
	診察の質があがった。血液検査項目を有効に活用できるようになった。専門分野以外の医学の進歩を短時間で適格に把握できる。患者さんの病態をきめ細かく見極めることができるようになった。
甲状腺疾患について、それぞれの特徴を知ることができた。また、貧血についてもそれぞれの種類について学習できた。	

カテゴリー	(センターだよりの記事を読んで) 具体的にどのように役に立ったか
特集 ＜検査室発＞	自分で尿沈渣を見ているので、鑑別診断に役立った。
	NT-proBNPの数値をどのように評価すべきか迷った際に参照したと思います。
特集 5S活動について	新人の教育に使えて助かっています。定期的に特集してほしいと思います。
	院内の5S活動導入支援の記事はすごく興味深くて、参考になった。
	5S実施前後の写真が掲載されていたため分かりやすかった。
	職場の改善に役立った。
	整理することできれいになり気持ちよく過ごせるだけでなく、インシデントやアクシデントを防止することにもつながり、とても必要なことだと思います。
細菌検査統計報告	細菌統計報告で患者様にアドバイスできた。
	細菌の流行についていつも参考にしています。

質問Ⅶ 今後掲載してほしい内容やご意見、ご要望

カテゴリー	今後掲載してほしい内容やご意見・ご要望
ご意見	H28年12月号「定期健康診断報告(学校検尿・学校心臓検診)」、H29年12月号「院内の5S活動導入支援の取り組み」はセンターの事を知らなさすぎて、おもしろかったし驚きました。
	分量が少ないと読み易いと思います。
	ガイドラインは参考になる。
	どの号も大変役に立っています。
	職員(新人)紹介のページが好きです。いろいろな経歴の方が集配や検査に携わっておられるのがわかってとても親しみを感じます。
ご要望	アレルギー検査が複数あるのでそれぞれの特長。
	検診 血尿精査のフローチャート、蛋白尿精査のフローチャート
	整形外科(内反足、O脚X脚等の見方)や小児科(低身長、肥満の診断基準)を採り上げて欲しい。
	数字の解釈で迷うのは、NT-proBNP(特に心房細動のとき)D・ダイマー、シスタチンCなど、検査異常の際にどの医療機関のどの科に紹介したらいいのかも思います。(例えば蛋白分画)
	検査技師としての観点からですが、検査センターでどのような感じで実際の検査業務が進んでいくかということに興味があります。
	検査の数値で正常値を越えた場合、治療開始しなければいけないラインが解れば良いと望んでいます。

このたびは、「臨床検査センターだより」に関するアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

「臨床検査センターだより」を、予想以上に看護師や検査技師の方が読まれていることがわかり、大変嬉しく思います。「印象に残った記事」では、疾患別検査ガイドを含め、学術講演会報告が上位を占めていることから、学術情報へのご要望が多いことを再認識いたしました。また、「院内の5S活動導入支援の取り組み」も上位にきており、5S活動への関心の高さも伺えました。今後も診療現場でお役に立つ情報を発信できるよう取り組んでまいります。

今回のアンケートで、「臨床検査センターだより」をホームページでご覧いただけることをご存知ない方が多いということが分かりましたので、次ページでは、当検査センターのホームページでご覧いただけるコンテンツをご紹介します。「過去の記事」や「Q&A」、「インフォメーション」等もご覧になれますので、併せてご利用ください。